

NEWS RELEASE

2016年11月21日

**大塚製薬 健康増進へ地域と共に取組み
徳島板野工場「あさんウォーキングフェスタ in いたの」開催**

- 大塚製薬の徳島板野工場は「環境と健康を考える」をテーマとしたウォーキングイベントを地域と共に8年連続開催
- 工場見学や徳島ヴォルティスサッカー教室なども開催され、9千人以上が来場

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫)の徳島板野工場は、11月20日に開催された「環境と健康を考える」をテーマとした「第8回 あさんウォーキングフェスタ in いたの」に徳島県板野町などと共催しました。


本イベントは、健康や自然環境保護などのメッセージの幅広い発信などを目的に、企業と自治体から構成された実行委員会の主催により、2009年から開催されています。板野町にある美しい山並み、阿讃山脈の自然をいっぱいを感じながら歩くウォーキング大会(4km、10km)をメインとして、SOYJOY やソイカラの工場見学のほか、徳島ヴォルティスサッカー教室や野外音楽イベントなども開催され、地域活性や文化交流にも役立っています。今年は、9000名を超える人が来場しました。



大塚製薬は生命関連企業として、各自治体などと協働し人々の健康維持・増進に貢献すべく活動を行っています。発祥の地となる徳島県とも、本年2月に「健康増進に関する連携協定」を締結し、当社の知見を活かした取組みを推進しているほか、学校や医療施設、企業などでの熱中症や生活習慣病予防の説明会実施といった地域ニーズに合わせた活動をしています。

大塚製薬は、今後も‘Otsuka-people creating new products for better health worldwide’の企業理念のもと、人々の健康に寄与してまいります。

【徳島板野工場について】

名 称	徳島板野工場 (Tokushima Itano Factory)	
操業開始日	1999年1月11日	
所在地	〒779-0195 徳島県板野郡板野町松谷	
従業員数	191名(2016年10月31日現在)	
面積	敷地:272,685m ² 建築 13,668 m ² 延床: 29,627 m ²	
生産品	医薬品: ムコスタ錠(胃炎・胃潰瘍治療薬)、ムコスタ点眼液(ドライアイ治療剤)、サムスカ錠(利尿薬、ADPKD治療薬)、デルディバ錠(多剤耐性結核治療薬) 栄養製品: SOYJOY、ソイカラ	
特徴	工場敷地の約 70%を緑地が占めており、操業開始以来、「人と環境にやさしい工場、地域に開かれた工場」をテーマに工場内や周辺地域の環境保全に努めています。ゴミゼロエミッションの達成や、工場冷却水を利用したビオトープの池の設置などにも取り組んでいます。	
受賞歴	2015年 環境大臣賞グッドライフ賞 受賞 2011年 循環型社会形成推進功労賞等環境大臣表彰 2011年 「エネルギー管理優良工場」として四国経済産業局長表彰 2010年 生物多様性保全につながる「企業のみどり100選」認定 2010年 緑化優良工場等四国経済産業局長賞 受賞 2009年 レストラン Diana(食堂)が照明普及賞(優秀施設賞) 受賞 2007年 3R 推進功労者等厚生大臣賞 受賞	